

2014 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [内灘町立清湖小学校] 担当教諭名 [坂本 祐望] (4年2組 26名)

交流相手国 [カナダ]

海外学校名 [Fieldcrest Elementary School] 担当教諭名 [Mali Bickley]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイル壁画プロジェクト	20
	図工	アートマイル壁画プロジェクト	8

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	両国を旅する夢の列車
絵に込めたメッセージ	富士山とロッキー山脈を通る北陸新幹線でお互いの国に行き来したいという願い



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
①他国に自分の国や町について伝えることでより自分たちの文化や地域のよさを再認識した。 ②英語に読む・書く・話すなどして触れることができた。 ③世界に目を向けるきっかけとなった。	①一つ一つの活動が何のためにやるのか曖昧であった。また教師主導であったため子どもたちの自主性が育たなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
外国の名前すらあまり知らなかったが、カナダの文化に興味を持つようになった。	相手国の先生が自分のクラスのブログを定期的に更新していたのを見て国が違っても教師の熱意は変わらないのだと思った。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	英語で自己紹介を話した。	英語を覚えるのが大変そうだった。	英語・総合
テーマ学習	10月	カナダについて調べた。 自分たちの町や地域についての説明をビデオで撮影して送った。	班で協力して撮影したり写真を見せながら話したりして、楽しそうに取り組んでいた。	総合
構図決定	11月	アイディアスケッチを書きためて相手国に写真を送り、その中から選んでもらった。	相手の国の特徴と自分の国の特徴を一枚の絵にするのが難しそうだった。	総合
壁画制作	12月	少人数で担当を決めて下書きや色塗りを少しずつ行った。	色塗りをしていない子は自習になってしまい、他教科の授業の時間が十分にとれなかった。	図工
鑑賞・振り返り	3月	全校集会で絵の内容やアートマイルの概要を発表した。	地元の新聞などにも取り上げられ嬉しそうであった。	総合

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	B	4	内灘町や石川県について調べた。
異文化の理解	B	3	カナダの食べ物や観光名所に興味を持っていた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	3	英語は難しく、苦手な子には苦痛であったようだ。
情報活用能力 (情報収集・発信)	C	2	ビデオで撮影したことで写真などを使って説明することができた。
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	B	4	班でビデオを撮るのはみんなで協力していた。
協働する力 (役割分担・協力)	B	3	グループで話す文章や順番を相談していた。
学習を追究する意欲	B	3	カナダや日本について調べようとしていた。
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	4	何度もアイディアスケッチを描いて自分達の思いを絵に表していた。
作品を鑑賞する力	C	3	絵より同封されていたお土産の方に興味を持っていた。